



数の人に参加していただかないと出来ないのですが、町会には組長永志会・永楽会・永和会・永友会・青少協・永田子供会・永遠の会・福寿会等の各団体があり、この人達がリーダーとなり祭礼が行われましたが、皆様の協力で無事に終了出来ました。

また、町会には会則として年番制があり(複数組の輪番制とし、総会・祭礼の賄事を主催する)、祭礼の時には多数の人の賄事をするのは大変ですが、年番が隣組同士なので町会の皆様には好評です。秋には秋の総会、堰上明神社の例大祭が行われる予定ですが、例年通り町会の皆様为一体となり、

催し物が出来ればと思っています。町会の会員を募集していますので、町会の役員まで連絡をお願いいたします。

牛浜第二町会の紹介

牛浜第二町会 工藤 国男

こんにちは、牛浜第二町会です。

牛浜第二町会は、下部組織の団体が12団体ございます、それぞれの団体と連携して地区の為に事業をしておりますので、活動の一部をご紹介させていただきます。社会参加事業として、町会では年に一度、町内の一斉清掃を行ない、福寿会の方々は公園や牛浜駅前などの清掃を毎月行なっております。福祉関係では、在宅福祉牛二地区はまゆの会が老人の方と年に数回、お茶会など開催して健康管理などの手伝いをしております。また、犯罪の無い明るくて住みよい町づくりを目的に3年前より町会役員と委員、囃子連の役員と交互に、月に2回ほど防犯パトロールを行なっております。

今年からは牛二地区防災女性の会が結成され、消防署の方に来ていただき火災報知器の説明会などを二度ほど行なっております。また、10月1日には消防署と消防

団に協力をいただき、地区の防災訓練とレクリエーションを開催しました。

牛二地区自主防災組織では防災女性の会と連携して、取り付けが義務化される火災報知器を平成23年6月までには全家庭に設置されるように協力をしていこうと考えております。

以上、一部ですが、町会と各種団体が行なっております事業を、ご紹介いたしました。牛浜第二町会は今後とも町会内の各種団体と連携をして、地域の為に頑張っております。



防災女性の会

ラーメン専門店

大龍軒 福生店

年中無休 AM11:00~PM11:00

福生市福生1015

Tel.552-8392



～ 皆様の旅のお手伝い ～

福生市民契約保養施設取扱旅行社

東京都知事登録旅行業第3-2331 全国旅行業協会会員

有限会社 ダイナ旅行

(住所) 197-0004 東京都福生市南田園2-14-29

電話 042(553)3310 FAX 042(553)3392

(取扱業種) 国内旅行・海外旅行・航空券・JR券・船舶券 等々
個人旅行から団体旅行まで...電話一本にて全ておまかせ下さい

町会・自治会に加入しましょう

町会長・自治会長一覧 (敬称略)	
町会・自治会名	町会長・自治会長名
福生熊川住宅自治会	佐々木 洋 亜
南町会	石内 章 弘
内出町会	石川 勘 治
武蔵野町会	小林 尚 司
福東町会	宇都 紀 男
南田園一丁目町会	持田 洗
鍋ヶ谷戸第一町会	石井 勇
鍋ヶ谷戸第二町会	森井 常 貴
玉川台町会	片桐 君 夫
富士見台町会	溝沼 幸 太郎
福栄町会	高沼 崎 敬 三
熊川牛浜町会	高橋 勉
福生団地自治会	高橋 工 子
南田園二丁目町会	西野 昌 一郎
南田園三丁目町会	上野 昌 平
牛浜第一町会	村野 光 雄
牛浜第二町会	工藤 藤 国 男
原ヶ谷戸町会	末次 和 夫
志茂第一町会	村野 和 男
志茂第二町会	田中 信 慶
本町第一町会	高橋 英 次
本町第二町会	山田 正 幸
本町第三町会	榎本 克 己
本町中央町会	笹本 誠 一
本町第六町会	村尾 幸 男
本町第七町会	柳川 英 司
本町第八第一町内会	金子 子 行
本町第八第二町内会	小峰 峰 雄
武蔵野台一丁目町会	青木 健 博
加美平団地自治会	西川 雅 一
永田町会	笹本 和 夫
長沢町会	古谷 義 静
加美第一町会	武田 静 光
加美第二町会	小村 光 一

町会・自治会は、地域に住む人々が親睦や交流を深めることによって連帯を培い、お互い助け合いながら、よりよい地域づくりや、住みここのよいまちづくりのために、自主的に組織された団体です。加入される方は、各町会長・自治会長までご連絡ください。連絡先につきましては、福生市役所協働推進課(電話551-1590)までお問合せください。

近所で
手を取りあって
助け合おう



まちのボランティア活動

自動車販売会社の 一日の始まり

南田園三丁目町会 会長 上野昌平

美化運動のかがみ、北田園の一角に店を持つ自動車販売会社の美化運動に関して私が感心し、体験したお話です。

この会社は、始業と同時にお店の周りはあたりまえの事、田園通り、裏通りとくまなく道路の清掃が毎日の日課となっております。

たまたま、ゴールデン・ウィークの初日の日、4月29日の朝、清掃中に従業員の方2名に逢いましたので「いつもご苦勞様です」と一声掛けました。丁度その時は私たちの町会、南田園三丁目の地域を清掃して下さっていました。その時、私が感じた事は、自分達の店の前をはるかに越えて、他の町会まで清掃してくれる心の大きさ、奉仕の心の原点を見ました。私は間髪を入れず「上に立つ社長の指導ですか? 所長の指示ですか?」と何うと、一言「いつもやっていきますから」と言う返事でした。この会社のスケールの大きさ、従業員の皆さんの奉仕の心、世の中まだ見捨てたものではないと

痛感しました。

この様な立派な事業所も市内を見廻れば多々あると思います。私たちの町会もこの様な心がけの事業所に負けないよう頑張らなくてはとつくづく感じたさすがに朝でした。

これからも世の為、人の為となり、社会の二本となつていただける事を期待しております。

編集後記

お読みいただき有難うございました。投稿くださいました皆様、心よりお礼申し上げます。

袋小路の我が家は、七軒世帯の入口にあり、日本の縮図と同じ高齢者世帯です。ただ一人だけ高校生の若者がいます。顔を合わせての挨拶は当然で

すが、外に出ていて私が気がつかないときも、大きな声を掛けてきます。挨拶を交わすとなんとなくすがすがしい気持ちになり、元気をもらっております。町会長協議会では「あいさつ運動」を取り組み始めました。

会報「ちいき」の編集委員が決まり、微力ながら努力してまいります。皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

編集委員長 森井常貴

編集委員 石内章弘・末次和夫
金子茂行・小村光一